

# 山田クリニック ぽすと

平成24年 4 月号

〒522-0054 彦根市西今町 923-1

Tel 0749-22-7005 Fax 21-3981

<http://www.hikone-yamadacl.com>

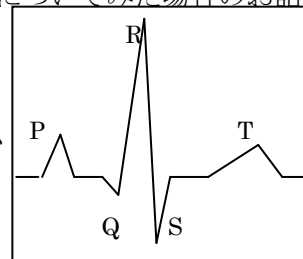
## 診察室から

年度が代わり、医療、介護ともに新しい報酬体系に変わりました。具体的には、医療では在宅診療が重視されるようになり、介護では通所サービスの時間が延長されました。さらに画期的なことには、在宅でのリハビリに医療保険と介護保険が併用できる期間が定められました。いずれも、詳しいことは省略しますが、医療保険と介護保険が少し歩み寄り、利用者が使いやすい状態になりました。ここで注目したいのは在宅診療の重視についてです。前回の改定で『在宅療養支援診療所』が設定されましたが、今回はこれの機能強化型の設定が行われました。細かな設定はありますが、何箇所かの在宅療養支援診療所が集合してひとつのグループを作れば、より報酬を手厚くしてくれる制度です。これまでは、一人の医師が24時間対応で働いてきましたが、この機能強化型になると複数の医師で対応することが可能になり、個々の医師の負担を減らすことができる反面、患者様にはより手厚い在宅医療を提供することができるようになります。彦根市内には5箇所の在宅療養支援診療所がありますが、今後これらが協力して機能強化型在宅療養支援診療所に変化する可能性があります。最後になりましたが、今月から水曜日の午前は往診のみになりますので、ご了承のほどお願いいたします。

## 検査室より

### 心電図の話 ②

まず、心電図とは横軸に時間、縦軸に電圧を表し、時間ごとに電圧がどのように変化するかを示したものです。心臓の一収縮(一拍)とは、P から始まって、Q.R.S.T と名付けられた上下に振れる波(山)で構成されています。刺激伝導系の興奮と波の関係は、P波は心房が収縮する時の波形であり、Q波・R波・S波は心筋が収縮する時の波で電圧が高く、T波は心筋が収縮した後に電氣的に復帰する時に現れる波で、これは収縮を表す波ではありません。各々の波の間隔や大きさから、心房が収縮し、それに続いて心室が収縮し復帰するという心臓の一連の変化を読み取ることが出来ます。以上は一拍分の心電図についてみた場合のお話しですが、実際の心拍は一拍・一拍・一拍...と心拍が連なり、正常では規則正しく繰り返されているのです。一拍で止めずに心電図を流して観察すれば、心拍数(1分間当たりの心拍)も分ります。通常はR波を数えて、心拍数としています。



## 風・物・詩 ランドセル

江戸時代に幕府が洋式軍隊制度を導入する際、将兵の携行物を収納するための装備品としてもたらされた背囊のオランダ語での呼び名である「ランセル」または「ラヌセル」がなまって「ランドセル」になったとされ、通学鞆としての利用は、明治に入って学習院で使われたのが最初で、当初はリュックサックのような形でありました。しかし、庶民は風呂敷が一般的で、広まったのは戦後の昭和30年代以降だそうです。



### 当院の診察時間のご案内

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	往診	○	○	○
午後	○	×	○	×	○	×

午前診察 9:00~12:00

午後診察 4:00~ 6:00

### ご連絡

4月より水曜日の午前診は、**往診のみ**となり外来診察はありません。

午後診は今まで通り行います。